



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

近江商人『三方よし』の発想で
サステナブルな地域活性化を

東堂 英雄 (とうどう ひでお)

茗溪コンサルタンツ株式会社 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

東京都文京区

略歴

【最終学歴】

筑波大学ビジネス科学研究科企業法学専攻 修了(修士 法学)

【職歴】

1996年 積水化学工業(株)入社 (住宅・住宅資材・総務・資産計画などを歴任)

2008年 ランドソリューション(株) (三菱グループ各社の環境問題コンサルとして、諸問題を解決)

2015年 茗溪不動産(株)設立 初代代表取締役役に就任

2018年 茗溪コンサルタンツ株式会社に改称

【奉職】

筑波大学アソシエイト(学生支援)

広島県企業立地推進協議会アドバイザー

公益社団法人日本不動産学会(不動産研究センター)研究員

【兼職・活動】

SATOYAMAイニシアティブ推進ネットワーク

地方創生SDGs官民連携プラットフォーム

【所属団体】

日本私法学会・日本不動産学会・日本都市計画学会・日本土地環境学会・資産評価政策学会

【特技・余技】

日本地理…産業動態・通勤通学動態・郷土史等を詳細に把握

航空…新島・神津島空港を除く国内旅客空港に降り立つ(2019年搭乗実績は91回、内国際線は4回)

鉄道…国内の定期運行の鉄軌道(JR・民鉄・公営交通)の64%を完乗

著書・論文等

【著作】

土壌・地下水汚染問題と不動産取引の交差点『不動産ソリューションブックVol18(2014年)』

土壌汚染地売却における重要事項説明義務に関する一考察『日本不動産学会2014年度秋季全国大会論文集』

異能(イノ)ベーター」コンサル編『週刊ビル経営(平成28年6月6日第960号)』*インタビュー記事

【講演】

茗溪拡大ワークショップ(2019年から)

○ 近江商人『三方よし』の発想で サステナブルな地域活性化を

取組の内容

企業は立地条件として、候補地選定・物流ライン検証・補助や助成の状況・労働人口・居住や子弟の教育環境など、多角的かつ総合的に地域を検証します。加えて、最近では産学連携の可能性も視野に入れるケースも出てきました。そこで、産業団地や補助金を整備したり、情報公開だけで呼応する企業は少なく、住環境や労働環境を含めた地域の総合的魅力が試されます。

私は、企業の撤退に伴う土壌・地下水汚染問題の解決に源を發し、空地になった跡地に次の施設を誘致する段取りをするなかで、企業と行政の間に立って利害関係の調整から所要の制度や地域設計(立地適正化計画)、街のブランディング、地域資源や魅力の発掘と活用への助言と実行支援へと活動を進化させてきました。

現在では「ひと・まち・暮らしの最適調和」をキーワードとして、企業ニーズに応じた立地先のアドバイスや誘致に向けた自治体サポート、地域力の向上全般について取り組んでいます。



里山の産物を使った昼食



茗溪拡大ワークショップの様子

実績

- ・企業進出・補助調整実績 2016年～広島県山県郡北広島町ほか、全国6都市
- ・自治体との面談・協議数 2016年～広島県福山市ほか、全国18都市
- ・県空港事務所との協議数 2016年～松本空港ほか、全国3施設
- ・並行在来線との協議数 2016年～しなの鉄道ほか、2社
- ・沿線活性化策検討 2016年～京浜急行電鉄ほか、1社
- ・ワークショップ(インパウンド・コンセッション・陸路と空路・移動と住みやすさ・二次アクセスと街づくり 他)
- ・講演実施数(地方自治体。企業等)

工夫した点や苦勞した点

企業と行政の求めるものは根本的には同じ。しかし、立脚地が違うためお互いに意見が食い違い、折角の機会を逃してしまう事があります。他方、想いの実現のために自治体がいくら予算を投じても準備不足をカバーできることはなく、仮にカバー出来たとしても後にトラブルが表面化すると様々な不幸が生じます。的確なアドバイスを続けるために、経験則だけではなく、各地を訪ねて地域とその暮らしを見つめ探求する活動を絶やさないようにしています。

ひとことPR

「今だけ、カネだけ、自分だけ」という目先の利益に没頭するスタイルでなく、企業利益のためだけでなく、地域力の向上と生活空間を快適にするため、地域に馴染むサステナブルな方法でお手伝いしたいと考えています。この厳しい時代に、それでも胸を張り、立ち向かう人々の、一層頼もしい味方になりたいと思っています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
○ その他 地場産品・サービスの創出・活用	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
○ 地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	○ 廃棄物・リサイクル対策
その他	○ その他 土壌地下汚染・環境対策
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 地域資源と魅力の発掘・活用
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
○ その他 企業・事業所誘致支援	○ その他 企業・事業所誘致支援
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

会社ホームページ	http://www.meikei-gr.jp
筑波大学ベンチャー100	https://www.sanrenhonbu.tsukuba.ac.jp/spin_offs/year/
LinkedIn	https://www.linkedin.com/in/hideotodo/

連絡先

メールアドレス	todo_themis〔アットマーク〕meikei-gr.co.jp	その他	
---------	------------------------------------	-----	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。